NEWS RELEASE

2014 年 10 月 28 日

シリコンラボ、第 6 世代シリコン TV チューナの新製品「Si2151/2141」ファミリを発表

セットトップ・ボックス・メーカ及び全世界の地上波/ケーブル TV 市場向けに、最小 BOM コストを実現する業界最小の TV チューナ

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックストシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社（本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下：シリコンラボ）は、同社の高性能 TV チューナ IC 製品の第 6 世代となる新製品「Si2151/2141」ファミリを発表しました。Si2151/2141 ファミリは、全世界のハイブリッド TV 及びデジタル TV 市場をターゲットとしており、デジタルとアナログ両方のビデオ放送をサポートし、世界中のあらゆる地上波/ケーブル・テレビ規格に準拠しています。5 世代にわたって業界最高水準のアーキテクチャによる高感度、業界最小クラスの実装面積、最小部品表（BOM）コスト及び超低消費電力を実現する Si2151/2141 TV チューナを採用することで、TV 及びセットトップ・ボックス（STB）の設計を改良できます。

Si2151/2141 ファミリは、3mm x 3mm 24-QFN パッケージで現在サンプル及び量産中です。世界対応ハイブリッド TV チューナ Si2151 の単価は 0.72 米ドル（1 万個時）、世界対応デジタル TV チューナ Si2141 の単価は 0.70 米ドル（1 万個時）です。開発期間短縮のため、シリコンラボは Si2151-A-EVB 及び Si2141-A-EVB 評価基板を 395 米ドル（希望小売価格）で提供します。シリコンラボのシリコン TV チューナ IC の詳細や、サンプル及び開発ツールのご注文については、www.silabs.com/tv-tuner をご覧ください。

調査会社 DisplaySearch によると、中国のテレビ出荷台数は 4 年連続で世界 1 位を獲得しています。中国のフラットパネル TV（LCD とプラズマ・モデルの両方）の出荷台数は 2013 年に 5,700 万台であり、2017 年には 6,200 万台に増加する見込みです。中国のテレビ・メーカは、現在、世界全体のフラットパネル TV 出荷台数の 23%を占めています。2013 年に 1,300 万台だったウルトラ HD テレビの出荷台数は 2017 年には 2,300 万台に増加する見込みで、それらの半数以上を中国のメーカが占めることが予想されており、Si2151/2141 ファミリは中国の TV 業界に最高のソリューションを提供します。

シリコンラボの Si2151/2141 ファミリは、中国のデジタル地上波テレビ受信機向け GB/T 26686-2011 一般仕様に完全に準拠しており、GB/T 26686-2011 仕様に定義されている最低性能要件をかなりのマージンを持って達成しています。他のシリコン・チューナでは、VHF-Low 周波数帯のみにおいて中国の GB/T 26686-2011 仕様に大きなマージンを持つのに対し、Si2151/2141 ファミリは、VHF-Low、VHF-High、UHF 周波数帯について、同仕様に大きなマージンを持ちます。現在、中国の放送は UHF 帯（Si2151/2141 ファミリが他のシリコン TV チューナの性能を上回る帯域）を使用しているため、この帯域のマージンによって、消費者に分かりやすい受信メリットを提供できます。

Si2151 は、中国、香港、マカオで使用されている携帯型及び固定型 TV 端末向け DTMB（デジタル地上波マルチメ

ディア放送）規格を完全にサポートする TV チューナ・ソリューションとして、CESI（中国電子工業標準化研究所）及びその ADTC（先進デジタル・テレビ・テスト・センター）の認証済みです。Si2151 は、2014 年 7 月 16 日に開催された ITS（情報技術標準化）フォーラムで発表された唯一の CESI 認証済み TV チューナでした。CESI は、DTMB 規格を管轄する主要中国政府組織です。

小型パッケージ（3mm x 3mm QFN）で提供される Si2151/2141 ファミリは、現在市販されている中で最小クラスの TV チューナ IC です。この超小型パッケージと最少の部品点数を組み合わせて、現在市販されている全シリコン TV チューナの中でもっとも小さな実装面積（0.86cm^2）を実現しました。モジュールの小型化、オンボード・チューナ設計、マルチチューナ・アプリケーション化といったテレビ市場の動向を見ると、省面積かつ超低消費電力の Si2151/2141 ファミリは、現在から将来のテレビ及びセットトップ・ボックス（STB）設計に最適な選択肢です。

Si2151/2141 ファミリは、現在量産されている地上波/ケーブル TV チューナの中で最も低い BOM コストを実現します。競合他社の TV チューナと異なり、Si2151/2141 ファミリは RF 入力にバランを必要とせず、すべてのトラッキング・フィルタ・インダクタを内蔵しているため、システム・コストと複雑性が劇的に低減します。Si2151/2141 ファミリは、単電源動作用に外付けのパワー・トランジスタが不要であり、外付けの誘導性電源フィルタリングも必要ないため、極めてコスト・パフォーマンスの高い、最高性能のオンボード TV チューナ設計が実現されます。周波数帯全域における雑音指数が改善され、LTE 伝送などの不要信号への耐性が外部フィルタリングなしで向上したことで、Si2151/2141 ファミリは全世界の実環境下において比類なき受信安定性を実現します。

シリコンラボで、モノのインターネット（Internet of Things）及び放送ビデオ製品担当シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める James Stansberry はこうコメントしています。「世界トップ 10 のテレビ・メーカのうち 9 社が今回第 6 世代となるシリコンラボの TV チューナ・テクノロジを採用しているのには理由があります。たとえば、最小の実装面積、BOM コスト、及び消費電力、そして最高の RF 性能などです。シリコンラボは、TV チューナの出荷台数において放送業界 1 位を独走し続けており、現在までの総出荷台数は 3 億 5,000 万台を超え、業界 2 位の競合メーカの約 2 倍の市場シェアを誇っています。」

Si2151/2141 ファミリは、シリコンラボの全 TV チューナ・ポートフォリオと共通の API を共有しています。ソフトウェア API が共通であるため、世界対応ハイブリッド HDTV から地域対応プラットフォーム及び STB 設計に移行するときのテレビ設計者の学習曲線を短縮できます。シリコンラボの TV チューナ全製品で共通の 1 つのシンプルなアプリケーション回路により、オンボードの実装を簡単明瞭に行うことができ、コスト節約効果がすぐに得られます。

シリコンラボの業界最高水準の TV チューナ・アーキテクチャについて
シリコンラボは、従来のディスクリート・チューナ・ソリューションの性能を上回るよう設計された、シングルチップ・シリコン TV チューナを業界で初めて開発しました。特許取得済みもしくは出願中の技術に基づく、シリコンラボのデジタル Low-IF アーキテクチャを活用することで、ハイブリッド・アナログ及びデジタル受信及び複数の地域規格対応によってもたらされた課題に対応しながら、並外れた TV チューナ性能と集積度を実現します。標準 CMOS で製造されるシリコンラボの高集積 TV チューナ（現在第 6 世代）を使用すると、100 個以上のディスクリート部品が削減されるため、新次元の受信性能を達成しながら、設計を簡素化し、製造コストを削減し、製造歩留まりを向上し、信頼性を改善できます。

シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社（NASDAQ: SLAB 本社、米テキサス州オースチン、www.silabs.com）は、IoT（モノのインターネット）、インターネット基盤、工業制御、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカとして、エレクトロニクス産業の難題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客様に提供します。ソフトウェア及びミックストシグナル設計の分野で無類の技術力を誇る世界クラスのエンジニアリング部門を擁し、初期構想から最終製品までのプロセスを改善するために必要なツールを開発者に提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

＃＃＃

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: （米国）1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント http://twitter.com/silabs 公式 Facebook アカウント http://facebook.com/siliconlabs

シリコンラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com